

2016 年 1 月 5 日
山田光太郎
kotaro@math.titech.ac.jp

微分積分学第二 B 講義資料 5

お知らせ

- あけましておめでとうございます。新しい年が皆様にとって素晴らしいものでありますように。
- 今回は 1 月 5 日（火）、8 日（金）のペアとなります。提出物は本日 17 時まで提出願います。

前回までの訂正

- 講義資料 4, 2 ページ, 下から 19 行目: 言いになる ⇒ **意味**になる
- 講義資料 4, 2 ページ, 下から 19 行目: 閉伊区間 ⇒ **閉区間**
- 講義ノート 8 ページ, 下から 2 行目: 第 III 節 ⇒ 第 **IV** 節
- 講義ノート 32 ページ, 補題 3.13 の証明の概略:

$$\begin{cases} A \left(h + \frac{B}{A}k \right)^2 + \frac{AC-B^2}{A} & (A \neq 0) \\ C \left(k + \frac{B}{C}h \right)^2 + \frac{AC-B^2}{C} & (C \neq 0) \\ 2Bhk & (A = C = 0) \end{cases} \Rightarrow \begin{cases} A \left(h + \frac{B}{A}k \right)^2 + \frac{AC-B^2}{A}k^2 & (A \neq 0) \\ C \left(k + \frac{B}{C}h \right)^2 + \frac{AC-B^2}{C}h^2 & (C \neq 0) \\ 2Bhk & (A = C = 0) \end{cases}$$